

狛江市環境広報紙

こまEco通信

Vol. 9
平成31年2月発行



狛江市環境マスコット
えこまさん

ご意見・ご要望は...

発行元 狛江市環境部環境政策課 まで

〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5

☎03-3430-1111 (代表)

mail:kankyokkr01@city.komae.lg.jp

毎月第2日曜日は、 狛江弁財天池特別緑地保全地区へ！

開放日等に関するお問い合わせは
☎03-3489-7139 坂田さんへ

狛江駅北口からすぐのところに広がる「狛江弁財天池特別緑地保全地区」。四季折々の自然を楽しむことのできる貴重な緑地として親しまれています。

同地区の保全・管理を行っている狛江弁財天池特別緑地保全地区市民の会事務局長の坂田さんにお話を伺いました！

保全地区にはどのような魅力がありますか？

保全地区には約80種の樹木が自生しています。また、「ひょうたん池」という大きな池も見どころの一つです。目を閉じて耳を澄ませば日常の喧騒を忘れた時間を過ごせます。



坂田さん

開放日の内容について教えてください。

保全地区のうち、閉鎖管理地区は毎月第2日曜日を定例の開放日として、午前10時から午後3時まで一般開放しています。開放日には、緑地内で撮影した動植物のパネル展や、市民の会の会員がガイドを務めて散策する勉強会を行っています。

ユニークな取組みを教えてください。

保全地区の竹や笹をさまざまな形で活用しています。七夕の時期に300組近くの笹を配ったり、狛江市の住民交流友好都市である山梨県小菅村で竹を焼いてもらい、例年6月に行うこまエコまつりで配布したりしています。



むいから民家園で元旦に飾られる門松も、実はここの竹で作られたものなんです。

皆さんへメッセージをお願いします。

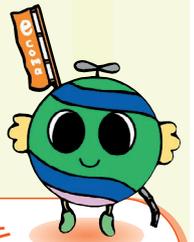
駅前到此だけの自然が残っていることは珍しいと思います。3月下旬から4月にかけては100本近くのタケノコが芽生え、11月下旬から12月上旬には紅葉で素晴らしい景色になるのでぜひ一度足を運んでください。お待ちしております。



ひょうたん池



開放日の様子



○生物多様性地域戦略の策定を進めています

市では、市民が大切にしてきた“水と緑”を将来にわたって持続可能なものとするため、“自然環境の保全と活用”の方向性を示した「生物多様性地域戦略」について、平成31年度の策定を目指して検討を進めています。

今号の内容

- 第一面 毎月第2日曜日は、狛江弁財天池特別緑地保全地区へ！
- 第二面 環境保全推進講演会／平成30年度環境表彰制度 受賞者の発表
- 第三面 第47回 環境月間「こまエコまつり」の出展者を募集します！／多摩川統一清掃 開催します！／思いやりベンチを募集しています！
- 第四・五面 街なかの下水道@こまえ 緑の丘児童遊園のみみつ「雨水貯留池」編
- 第六面 平成30年度狛江市ごみ減量ポスター・標語コンテスト入賞作品決定
- 第七面 ごみの内容を調べました／第18回使用済小型家電のイベント実験回収
- 第八面 狛江市緑の基本計画改定 市民ワークショップを開催します！／イベントカレンダー

こまEco通信 vol.9



環境保全推進講演会

3月2日(土)
 午後2時から(午後1時45分受付開始)
 防災センター3階会議室

参加費無料!!
 事前申し込み制です!!
 (先着100名)

応募フォーム



気象キャスター

せき ぐち な み
関口 奈美さん



◇◆プロフィール◇◆
 群馬県前橋市出身。早稲田大学を卒業後、テレビ局にてキャスターを務める。その間、気象災害を目の当たりにしたことなどから、天気に関心を持ちたいと、気象予報士を目指し、2010年に気象予報士の資格を取得。現在は、テレビの気象キャスターとして、気象解説を行っている。

参加を希望する方は
 応募フォームまたは環境係までご連絡ください。



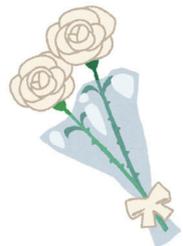
平成30年度環境表彰制度 受賞者の発表



「コマエカフェ」

取組み内容

エコリサイクルでエコの輪を回そう!



「坂田 熙子さん」

取組み内容

ベンチのある
道沿いガーデン

「狛江弁財天池特別緑地保全地区 市民の会 篠 清治さん」

取組み内容

狛江弁財天池特別緑地保全地区 管理活動

授賞式 6月2日(日)こまエコまつり内

6月2日(日)から14日(金)までの期間、市役所2階ロビーに受賞者の展示を行います。

第47回 環境月間「こまエコまつり」の 出展者を募集します!

募集要領および申込書はHPまたは環境政策課窓口にて配布します!



日時

6月2日(日)
午前10時～午後3時

出展内容

環境保全に関わること
または飲食物を提供すること

場所

市役所前市民ひろば、
公民館、防災センター等

出展料

飲食物を提供する場合のみ
2,000円

対象

環境保全の推進に賛同していただける
団体および企業等

申込期限

4月12日(金)まで(必着)

問い合わせ先 環境部環境政策課環境係 ☎03-3430-1287

多摩川統一清掃 開催します!

毎年恒例!

上流・下流の集合場所から多摩川堤防付近に散乱しているごみ等を収集し、
最終集合場所(自由ひろば付近 柳の木の下)に向かいます。

日時

4月13日(土)
午前9時30分から(雨天中止)

集合

上流: 西河原公園西側モニュメント前
下流: 白バイ訓練コース西側



※当日は、作業しやすい服装、長靴等でご参加ください。
※ごみ袋(任意の袋で結構です)・軍手は各自でご用意ください。
足りない場合は、事務局でも用意しています。
参加を希望する方や団体は水と緑の係までご連絡ください。

思いやりベンチを募集しています!

市内の方からのご寄付により、谷戸橋南広場に思いやりベンチを設置しました。ベンチに腰をおろすと広場一帯を見渡すことができます。お近くを通られた際は、ぜひ利用してみてください!

【思いやりベンチとは??】

市では、市民の皆さんが公園・児童遊園等をより身近なものとして感じてもらう、市民に支えられ愛されるまちづくりを進めていくため、市内の公園・児童遊園等にベンチの寄付を募っています。また、寄付されたベンチには寄付者の名前やコメントなどを記載した記念プレートを取り付けています。詳しくは水と緑の係までご連絡ください。



思いやりベンチ



ベンチからの眺め

【これまでのご寄付】

この事業は平成26年度から始まり、平成26年度は4基(多摩川河川敷水神前、根川さくら通り)、平成27年度は9基(多摩川河川敷水神前、前原公園、岩戸川緑地公園(岩戸川せせらぎ前)、けやき児童遊園、みつおさ通り入口)、平成28年度は2基(前原公園、丸山児童公園)、平成29年度は1基(野川緑地公園)が設置されています。

問い合わせ先 環境部環境政策課水と緑の係 ☎03-3430-1298

街なかの下水道 @こまえ

緑の丘児童遊園のひみつ 「雨水貯留池」編

うすいちりゅうち

平成27年10月に開園した「緑の丘児童遊園」に行ったことがありますか？実は公園の下には、みんなの生活を支えている下水道施設があります。なんの目的でどんな施設が作られているのか？緑の丘児童遊園のひみつをご紹介します。



緑の丘児童遊園
旧第七小学校の跡地につくられた公園。楽しい遊具や四季折々の植物が植えられ、元気に遊ぶこどもたちの姿を見ることができます。

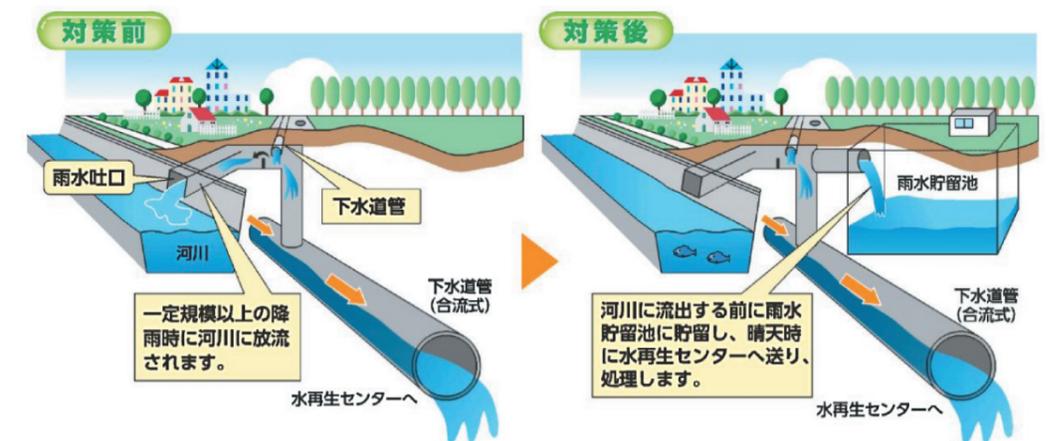
公園の下には何があるの？



雨水貯留池って??

狛江市を含めた近隣自治体の下水道は、2種類で整備されています。汚水と雨水をひとつの下水道管に流す「合流式」と汚水と雨水を別々に流す「分流式」です。「合流式」は、大雨のときには、一時的に野川に汚水まじりの雨水が放流される仕組みになっています。その回数を減らすために、東京都下水道局が旧第七小学校の跡地に雨水貯留池をつくりました。正式な名前は「野川下流部雨水貯留池」と言います。

合流式下水道の改善



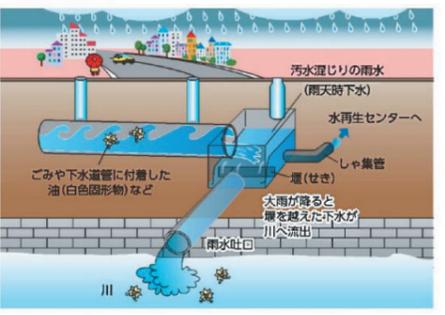
合流式下水道とその問題点

合流式下水道のしくみ

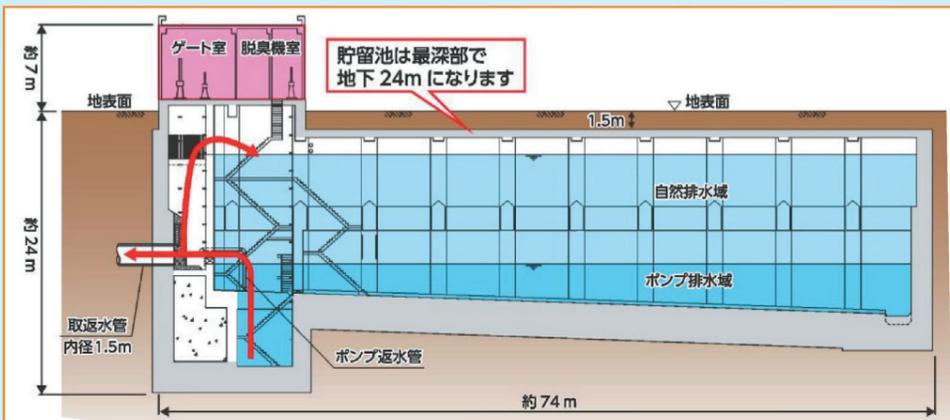


合流式下水道とは、雨水と汚水を同じ下水道管で排水する方式の下水道のことです。1本の管で済むため、建設費が安く、維持管理がしやすいのが、特徴です。

問題点



大雨の時には、雨水だけでなく汚水などの一部が混合されたものが、河川等に放流されます。



貯留池の面積は、約2,700㎡、深さは一番深いところで24mあります。貯留量は、20,000㎡あり、たくさんの雨水を溜めておくことができます。これは25mプール約70杯分に相当する量です。

東京都が管理しているんだよ



—雨水貯留池の内部—



平成30年度狛江市ごみ減量ポスター・標語コンテスト



《テーマは》
「ごみの減量」
「分別・リサイクル」
「4R運動」
「食品ロス」



市民の皆さんにいっそうのごみの減量と資源化を進めていただくことを目的として、「ごみの減量」、「分別・リサイクル」、「4R運動」、「食品ロス」をテーマに、市内の小学生を対象にポスター、市内の中学生を対象に標語の作品募集を行いました。

ポスターに331作品、標語に936作品の応募があり、入賞作品が決定しました。
入賞作品は今後の啓発活動に活用させていただきます。(入賞者の敬称略)



小学生の作品「ポスター」



最優秀賞



和泉小学校4年 梅津 春花

優秀賞



和泉小学校4年 諸熊 晏奈



狛江第三小学校2年 池田 怜



中学生の作品「標語」



最優秀賞

エコバック 持てば
いらぬ レジ袋

狛江第一中学校1年 幕田 菊丸

優秀賞

ごみ減量
一人一人の心がけ

狛江第二中学校2年 中村 紬

持つていこう エコバッグ
受け取らない レジ袋

狛江第一中学校3年 白松 琳

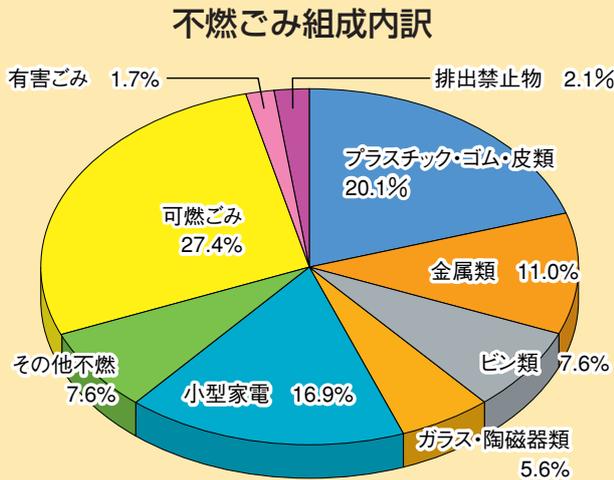
ごみ減量 捨てない
努力と 使う知恵

狛江第二中学校2年 鈴木 亜央衣

ごみの内容を調べました

不燃ごみの組成分析(※1)を平成30年10月30日(火)に狛江市ビン・缶リサイクルセンターで実施しました。組成分析は市民の皆さんに、ごみの排出内容を知っていただくことと、今後のごみ減量施策の参考とするために実施しています。

※1 出されたごみを種別ごとに手作業で分別すること



分別に困ったら?
狛江ごみ分別アプリをご利用ください。



(Android端末)



(iOS端末)

組成分析の結果、不燃ごみの中に、レトルト食品パック・割り箸等の燃やせるごみや、紙・布等の資源物が混入していることが判明しました。

汚れや割れのないガラス製品・陶磁器はビン類の日に、汚れのない紙・布は古紙・古布の日に、分別排出にご協力お願いいたします。

第18回 使用済小型家電のイベント実験回収

- 日時** 3月17日(日) 午前10時～午後2時
- 対象** アンケート調査にご協力いただける市民の方
- 場所** 市役所前市民ひろば

～回収できないもの～

- ・家電リサイクル法対象商品
- ・主に繊維製の家電製品
- ・主に木製の家電製品
- ・事業で使用していた家電製品

ご参加
 お待ちしております!



11月に実施されたイベントでの様子

※市庁舎駐車場は有料です。
 (ただし、アンケート回答者は1時間無料)
 (<http://www.city.komae.tokyo.jp/>)

使用済小型家電の回収ー狛江市

検索

狛江市緑の基本計画改定 市民ワークショップを開催します！

現在改定を進めている狛江市緑の基本計画について、市民の皆さんのご意見をお聞きするためワークショップを開催します。これからの市の緑と水辺を守り、育て、つないでいくためにどんなことができるか、一緒にワークショップで考えてみませんか？（※第1回は終了しました。）

3 / 2(土)

午前10時～11時30分

第2回 市民の手で守りつなぐ 狛江市の緑

狛江市にある樹林地や農地などの緑について、将来にわたって守りつないでいくために市民にできることは何か皆さんで話しあいます。



西野川樹林地

3 / 16(土)

午前10時～11時30分

第3回 みんなが行きたくなる 公園づくり

狛江市内の公園や緑道について、より魅力を高め、誰もが行きたくなる場所にするためにはどうすればよいか皆さんで話しあいます。



西河原公園

いただいたご意見は「狛江市緑の基本計画」の改定に反映します。
ぜひご参加ください！

親子での参加も
大歓迎！

- 場所：防災センター4階会議室
- 対象：市内在住・在勤・在学の方（小学生以上）
- 定員：各回先着20名
人数把握のため、事前申し込みをお願いします。
（当日参加もOKです！）
- 参加を希望する方は水と緑の係までご連絡ください。



問い合わせ先 環境部環境政策課水と緑の係 ☎03-3430-1298

イベントカレンダー

担当課 黒：環境政策課
オレンジ：清掃課

3月

2日 第2回緑の基本計画改定市民ワークショップ
環境保全推進講演会

16日 第3回緑の基本計画改定市民ワークショップ
17日 使用済小型家電のイベント実験回収
23日 ツリーウォッチング（野川緑道）

4月

13日 多摩川統一清掃

26・27日 花と緑の即売会

5月



6月

2日 第47回こまエコまつり